

令和 5(2024)年度多摩大学経営情報学部

世代間交流出張サロンプロジェクト

多摩大学経営情報学部梅澤ホームゼミナール

大谷彩花、陸彩菜、齋藤純白、中村優貴(4年)、堀勇斗(3年)

(1)PJの経緯

以前から行われている駅前サロン PJ を多くの人に認知してもらう事を目的とし、“世代間交流”を主軸とした高齢者サロンを普及させたいという考えから実施することに決めた。

(2)目的

駅前サロン PJ の活動を広く認知してもらうこと、“世代間交流”を主軸とした高齢者サロンの普及にあたり、高齢者サロンと有志との繋がりを構築することである。

(3)目標

多くの高齢者の方々に世代間交流を楽しんでもらい、家に籠っている高齢者の方や単身の方など、普段の生活において会話をする機会が少ない方のコミュニケーションの場となることを心掛けている。

(4)事業内容

過去に駅前サロンで行ったプログラムを参考にして実施する。高齢者サロンによっては、年間のスケジュールが決まっている為、プログラムの一部の時間を頂き、実施する予定である。

(5)事前視察

①あったかサロン

八王子市が自主サロンの取り組みを始めた当初から継続的に実施されている歴史のあるサロンである。ちぎり絵による絵葉書制作やダンス、大正琴と月毎にさまざまなプログラムが実施されている。アットホームなサロンであった。

②すみれ会

「体操」を主目的とした自主サロンである。転倒予防、筋力と柔軟性・バランス力の向上を目的とした介護予防体操が行われている。落ち着いた雰囲気の中でリラックスして体操ができ、後にご歓談の時間が設けられていた。

③レモンの会

11月22日(水)に出張サロン先の候補である「レモンの会」という高齢者サロンを視察した。このサロンは駅前サロンと違い、お茶菓子を頂きながら、ご歓談することがメインとなっている。そして、お茶菓子を頂いた後にレクリエーションを行う形式であった。事細かなプログラムはなく、ゆったりとしたサロンづくりが実施されていた。

(6)出張サロン実施

12月7日(木)におれんじプラスという認知症カフェで出張サロンを実施した。ここは細かなスケジュールはなく、来られる人が来られる時に参加をし、皆で話し合うというご歓談のみを行う集まりであった。

(7)今後の予定

2月22日(木)に JR 東日本八王子との連携による世代間交流サロン「憩いの場の創出・鉄道の旅」をセレオ八王子 10 階バンケットルームにて開催する。